



JAAP写真展 公募作品募集

Photography by Hiroshi Seo

日本航空写真家協会（JAAP）では、写真展「SKY GRAFFITI 2019」を開催します。これは、航空を活動の場とするプロ写真家の、2年に一度のグループ展です。

会期は、2019年9月20日の「空の日」を含む1週間が内定しています。このことは、回を重ねるごとに一般公募作品に優秀作が多く集まり、ご観覧いただく皆様が増え、注目される写真展になってきたためだと感謝しております。

会場は富士フィルムフォトサロン東京・スペース2となります。大阪展につきましては、現在日時を調整中で、近くお知らせできると思います。

今回も一般の飛行機写真愛好家の作品を募集し、審査の後、優秀作を展示しますので、ぜひとも力作をお寄せ下さい。この写真展は多くの方々に「飛行機を撮る」面白さや素晴らしさをお伝えできるよい機会だと思います。

展示作品は、JAAP 会員・会友と同じサイズの写真で展示します。以下の応募要領にしたがってご応募ください。

応募作品のサイズは、A4サイズのプリントとします。展示作品は特段の意図がない限り、基本的に縦横比率を2：3のフォーマットとします。通常のデジタル一眼レフカメラのファインダーと同様です。それに従い、応募作品についても、若干の余白があってもかまいませんので、この比率でプリントしていただけたら幸いです。

すべての作品の裏面には、専用の応募票を添付してください。応募票は JAAP ホームページ内にある PDF ファイルをダウンロードし、それをプリントアウトのうえ、必要事項を記入し、下記宛にお送りください。なお、応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

展示作品に選ばれた方には、JAAP 事務局からお知らせしますので、CD などに焼き込んだデジタルデータ、もしくはオリジナルのフィルムを改めて事務局へお送りいただきます。デジタルデータの必要事項につきましては、入選通知とともにお知らせしますが、プリントサイズの関係上、長辺で 4,000 ピク

セル（200dpi 長辺 500mm）が最低限必要となります。

展示プリントのサイズは全紙です。制作費についても会員・会友と同じ扱いで、入選者のご負担とします。

プリント制作は、国際規模の写真展などのプリントを多数手がける専門ラボに依頼し、制作管理は JAAP が行ないます。その費用は、プリント（ラムダ・クリスタルプリント）＋額装用マット（額サイズ裏打ち・画像面抜き）＋展示写真返送料など合計 22,000 円程度となります。

オリジナルのフィルムについてはプリント作業終了後に、展示プリントにつきましては、写真展終了後にお返しいたします。CD 等デジタルデータは返却いたしません。

なお、写真展会場で使用する額は、会場に備え付けのものをを使用するため、額をご希望の応募者には、後日等寸の額をご案内します。

優秀作として例年選ばれる方につきましては、例年若干名の



[左] 香港景観山から見た WGA の 747F。D5 500mm, f/5.6 1/30, M, +0.3, ISO8000
[右上] 日没ころの「微光の成田」。D5, 24-70mm (26mm) , f/2.8, 1/250, S, ISO1600
[右下] 朝の煌き。D5, 800mm + TC800 (1000mm) , f/8, 1/500, S, +1.0, ISO160

会友への推挙があります。会友の作品については、その作家性の高さを認め、JAAP 展では無鑑査で展示しています。

どうぞ奮ってご応募下さい。

応募作品送付先：

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 12-9

(株)和航内 JAAP 事務局

TEL 03-3464-7859

応募サイズ：A4 プリント

応募点数：一人5点以内

応募締切：5月31日

応募作ご送付はゆうパックが確実です。

合同審査会

写真展参加者全員で写真展を作るという観点から、今回も合同審査会を行ないます。

合同公開審査会は、6月15日（土）午後12時に東京浜松町で、



【上】新田原航空祭 2018 305SQ の予行。D5, 500mm + TC14 (700mm) , f/7.1, 1/1000, S, +0.3, ISO200
【右上】「谷の戦闘機」、米国デスパレーの谷を潜りぬける FA-18E。D4, 500mm, f/4, 1/1000, S, -0.3, ISO200
【下】「微光の成田」、日没の A380。2020 ドバイ万博記念塗装機。D850, 70-200mm (135mm) , f/7.1, 1/320, S, +0.7, ISO200
【右下】「微光の成田」、画像補正にほとんど頼らなかった、ほぼ素の画像。D5, 58mm, f/1.4, 1/100, S, +0.3 ISO3200

応募者のうちの希望者とともに行ないます。定員は 30 人、参加者には 3,000 円の会場費をご負担いただきます。参加希望者には、JAAP から開催場所・開催時刻についてご連絡いたします。合同公開審査会では、なぜこの作品を選ぶのか、参加者とともに討論しつつ、セレクトを進めます。その作品の骨格、意図や着想を探り、その作品の長所・見所は何か、あるいはネガティブな要因・要素は何か、そこを克服・修正するにはどうしたらよいか、を語りつつ応募作を見ていきます。作品の撮影者は、その場で自らアピールポイントを語ってもらってもよいし、JAAP の方から質問もします。



ある程度のトリミングや新たな画像補正をすれば見違える訴求力を持つものについては、JAAP 会員が持ち帰って作業する、といったことも行ないます。撮影者と大きな画像のやりとりを行いますので、応募票のメールアドレスについては、それが可能な PC のアドレスにしてください。このように合同審査会は、一般的なコンテストとはまったく異なる勉強会と考えています。

最終選考は合同審査会終了後の 1 週間内に、JAAP で行ないます。展示内定者にはその後ただちにお知らせしますので、写真展展示用画像データのご提出をお願いします。なお、展示プリントの制作管理については、一切を JAAP にお任せいただきます。また、写真展にかかわる JAAP の活動については随時、JAAP ホームページや Facebook でお知らせしてまいります。なお、合同審査会終了後は参加者とともに懇親会を予定しています。懇親会ではいつものようにスライドショー大会を行います。作品発表を相互に行い、刺激し合い、熱を帯びて圧倒されることも頻繁で、大変よい勉強の機会かと思えます。

新企画テーマ別写真展

JAAP の分科会といえる第 1 回のテーマ別写真展「Big Sky Hong Kong」を昨年東京銀座で行い、大変ご好評をいただきました。

この写真展の拡大版図録というべき写真集も登場します。A4 変形横綴じ全カラー 128 ページ以上の写真集になる予定で、参加撮影者は 14 人。現在鋭意編集集中です。さらにテーマ別の第 2 回展は、20 年 1 月下旬に「谷の戦闘機」というテーマで東京新宿で行います。米国デスパレーや英国ウェールズの谷間を飛ぶ戦闘機を展開したいと考えています。詳細が決まりましたら改めてご案内します。

さらに第 3 回展として、2020 年 12 月開催予定で、光の汽水域「微光の成田」展の撮影が、10 数人のグループで進行中です。撮影場所・撮影時刻を（日出の前後 30 分間および日没前後 30 分間）に限定した中身の濃い写真展となる予感がしています。なぜ場所限定時刻限定の作品を募集するかといえば、ここが克服できればオールラウンドに飛行機写真撮影術が向上するはずだからです。「微光の成田」の撮影にご参加なさいませんか？ 成田は LCC の集結点でもあり、地方からの参加もハードルが低いのではないかと思いますし、羽田と異なり



0600 時運用開始の門限もあります。参加ご希望の方は、JAAP 会長 (airworks@mua.biglobe.ne.jp) までご連絡ください。この会専用のクローズドの Facebook にご招待します。この場では、各種作例作品の展開や意見交換が日々行われています。また、機会をみて撮影会を行ったり、時には一堂に会してスクーリング（座学講習）を行うことも計画しています。その過程で得られた成果については、むろん次回展「SKY GRAFFITI 2019」への応募作とされてもかまいません。ご注目下さい。



2019 JAAP 写真展・公募部門 応募票			
作品タイトル		カ メ ラ	
撮影者名		レ ン ズ	
撮影者住所		シャッター速度	
		絞 り 値	
		元 画 像	RAW JPEG TIFF 銀塩フィルム その他
電話番号		↑ いずれかを○で囲ってください	
メールアドレス		長辺のピクセル数 元 画 像	
撮影場所		長辺のピクセル数 トリミング後	

2019 JAAP 写真展・公募部門 応募票			
作品タイトル		カ メ ラ	
撮影者名		レ ン ズ	
撮影者住所		シャッター速度	
		絞 り 値	
		元 画 像	RAW JPEG TIFF 銀塩フィルム その他
電話番号		↑ いずれかを○で囲ってください	
メールアドレス		長辺のピクセル数 元 画 像	
撮影場所		長辺のピクセル数 トリミング後	

募集要項

○募集する作品は、撮影者本人が著作権を有するものに限りです。
○募集する作品は、写真の被写体として扱うことが可能なすべての航空分野（軍用機・民間機等）と、国際航空連盟が認めた航空スポーツ（スカイダイビング・気球等）を対象とします。
○日本国籍を有する撮影者が日本国内外で撮影したもの、あるいは日本国籍を有しない 撮影者が日本国内で撮影した作品を対象とします。
○応募作品のプリントサイズは A4 判の単写真とし、応募点数は 5 点を上限とします。応募作品は返却しません。

○応募先は、
〒 150-0036 東京都渋谷区南平台町 12-9
（株）和航内 JAAP 事務局
をお願いします。
郵便局のレターパックでお送りください。

○応募締切は 2019 年 5 月 31 日とします。

○写真展会場では全紙プリント（長辺 500mm）で展示をします。これはプリント用紙の縦横比率ではなく、一般的なデジタル一眼レフによる元画像の縦横比率、すなわち縦：横は 2：3 のフォーマットとなりますが、基本的に応募プリントもこの縦横比率に合わせて下さい。必然的にプリント用紙の周辺には若干の余白（白フチ）が生まれます。基本的にとは、特段の作画面意図が無い場合ということで、例えば正方形の画像も意図があれば 可とします。

○展示プリントは長辺 500mm の大きなものです。展示プリントは通常 200dpi の画像密度ですが、その場合の長辺は 4,200pixel 程度となり、大幅なトリミングをされた作品ではそれを下回る場合もありますが、なるべくこれ以上の画像密度を維持して下さい。

○ご自宅のインクジェット・プリンターで応募作品を制作された場合は、24 時間程度乾燥させた後に梱包してください。

○応募票は印刷後、各項目に楷書体で記載の上、作品裏面に貼り付けて下さい。
○作品タイトルについては、理由なく表記がないものは認めません。
○撮影者メールアドレスについては、JAAP から添付ファイル等をお送り出来るものにしてください。
○原則的なことですが、撮影において法令（各地域の条例を含む）の遵守は当然として、立入禁止場所から撮影したものは、審査の対象外とします。
○応募作品が第三者の肖像権、著作権その他の権利を侵害した場合、応募者の責任で解決していただきます。
○応募者の個人情報、JAAP 写真展及び JAAP の各種活動に必用な範囲で利用します。応募者の同意なく、利用目的を越えて利用することはありません。